



株式会社大和総研
経営戦略研究部長
河口 真理子様

1986年に一橋大学大学院修士課程修了。同年大和証券入社。1994年に大和総研に転籍。企業調査などを経て現職。研究テーマは社会的責任投資、企業の社会的責任。著書に「SRI 社会的責任投資入門」(共著)、「CSR 経営」(共著)など。東京都環境審議会委員、青山学院大学非常勤講師

久しぶりに拝見するオーソドックスな環境報告書です。NTT西日本グループでは、CSR報告書を別途作成されています。環境を含めたCSR活動の報告は全てCSR報告書に一括するのが今の流れですが、CSR報告書では浅れてしまいがちな詳細な環境配慮の取り組みも含めて別途報告するという、同グループの積極的な情報開示の姿勢は好感が持てます。

ICT化は、例えばTV電話会議や、在宅勤務、情報提供のペーパーレス化など、社会全体では環境負荷を削減するとして歓迎されますが、逆に通信を担う企業の負担は大きくなります。特にNTTグループ全体では、日本の電気量の1%を消費しており、ICT化を進めながらも自社グループ全体での負荷を減らさなければならない、という厳しい状況にあります。本報告書から、同グループがかかげる環境目標は、電力使用にともなうCO₂排出量と、通信設備・土木建設工事関係からの廃棄物の二本立てであることがわかります。そういう状況で2010年度までの目標に対して2008年度の実績でCO₂排出量も廃棄物の最終廃棄量もすでに大幅にクリアしており、企業努力の成果と評価できます。西日本に張り巡らされた通信網で使う電力も資材もいずれも膨大な量で、本報告書では、これらを削減するための大変地味で根気のいる努力の積み重ねが報告されています。交換機の更新、

空調効率の検証機器の集約化、エコドライブ、撤去通信設備を最終的にはクローズドでリサイクルしようとする様々な取り組みや土木工事、医療機器など多様な廃棄物の削減努力を含めて、それぞれ具体的な取り組み状況が詳細に書かれ、環境対策の実際がよくわかります。

しかし、すでに数年前からCO₂も廃棄物も目標をクリアしているのを見ると、更なる目標値の上積みが期待できるのではないのでしょうか。「目標は適宜見直す」とあるので、そろそろ抜本的な目標値の見直しが必要ではないのでしょうか。例えば廃棄物処理では、リサイクルの工夫で最終廃棄物はほとんどゼロになるまで削減されています。すでに中古パソコンリサイクルにその視点がありますが「廃棄物処理」というより、「資材の有効活用」と視点を変えて活動することで、一層取り組みを加速できるのではないのでしょうか。また廃棄物が多いということは、膨大な資材を使用することを意味するので、グリーン調達に極めてインパクトが大きい取り組みです。しかし、これに関しては個別の取り組み状況は開示されていますが、資材全体のグリーン調達達成比率など、マクロ的な数値は活動目標にありません。これも活動の柱の一つとすべきではないのでしょうか。

また編集上の工夫として、重要で強調したい取り組みはなにか、その進捗状況はどうなっているのか、がひと目でわかるように、長期環境目標とその実績とその理由を一覧表にまとめて、読者に自社の取り組みを分かりやすく訴えてはどうでしょうか。分かり易く伝えることも重要な環境対策の一つです。

最後に、今後の取り組みについてですが、鳩山政権でCO₂の2020年25%削減が打ち出され、日本社会として絶対量での大幅削減は不可避の状況です。NTTグループでは、グループ全体の長期目標を掲げていますが、大竹社長は、「NTT西日本グループではCO₂目標を設定する」旨、明言されており、是非とも積極的な姿勢でグループをリードしていただきたいと思います。そして、廃棄物対策は資源循環対策と位置づけを変え、グリーン調達は大胆な目標を掲げられることを期待いたします。

第三者意見を受けて

2008年度は「NTT西日本グループ中期経営戦略」に環境経営を掲げ取り組みを本格化した最初の年であり、地球温暖化の防止や、資源の有効活用に関する各種施策を強力に推進してきました。

特に地球温暖化の防止については、様々な観点から削減対策を実践するとともに、電力使用量を見える化するなど、月次管理の徹底をおこなってきました。

ご指摘の「行動計画目標の見直し」については、政府の新たな指針に対応すべく、中長期目標や具体的な取り組みを検討しているところであり、その他ご指摘頂いた点とあわせて、今後、改善や取り組みを強化していきたいと考えています。

この環境報告書を通じて皆様に、NTT西日本グループの環境保護活動をより一層知って頂く事ができれば幸いです。

今後も皆様と一緒に持続可能な社会の実現に向けて、全社をあげて環境経営を推し進めてまいります。

西日本電信電話株式会社
技術革新部 環境経営推進室